

災害に強い地域社会とは 若者が考える

●フォーラム

県内には全国の被災地を訪れ復興に向けた支援活動を続けている大勢の大学生・短大生がいます。本フォーラムでは、現地での活動報告に加え、県内で動き始めている実践の取り組み報告から、地域と大学生との連携した防災・減災コミュニティづくりの可能性について考えます。

平成26年

日時 11月22日(土) 13時～16時

場所 北陸学院大学国際交流研修センター
3F 3AV教室

参加費

無料

参加申し込み

不要

●プログラム

1.【話題提供】

いま、被災地に必要なこと:北陸学院大学 田中純一

2.【学生報告】

学生報告

- ① 能登半島地震で被災した輪島市門前町での活動について
金沢大学能登見守り寄り添い隊「灯」
- ② 岩手県陸前高田市での花壇づくり
北陸学院大学よりそいの花プロジェクト
- ③ 宮城県亘理町仮設住宅での活動
石川県立看護大学ふたば
- ④ 兵庫県丹波市豪雨災害支援
大学コンソーシアム石川派遣プログラム参加者

3.【総合討論】

被災地での経験を防災・減災コミュニティづくりに活かす

お問い合わせ

北陸学院大学地域教育開発センター

田中(tanaka.j@hokurikugakuin.ac.jp)

※当日はなるべく公共交通をご利用になりお越しください。お車でお越しの方は下図の駐車スペースをご利用ください。

国際交流
研修センター

